

参考 16 紹介予定派遣の実施状況

(派遣先)紹介予定派遣のメリット (%)

	労働者の適性・能力を見極めてから雇用することができる	直接採用するよりレベルの高い労働者を雇うことができる	採用に至るまでのコストが削減できる	その他	不明
総数	73.2	4.6	2.6	0.0	19.6

(派遣労働者)紹介予定派遣を希望する理由 (%)

	就業先の仕事に自分に向いているか見極めることができるため	就業先の人間関係が自分に向いているか見極めることができるため	現在は正社員として働くことを希望しないが、いずれ正社員として働くことを希望するため	正社員としてすぐ就職できるか見つけられないため	その他	不明
総数	48.3	7.7	9.1	8.7	0.4	25.8
登録型派遣労働者	45.2	7.7	9.1	9.7	0.0	28.3
常用型派遣労働者	52.8	7.9	9.4	6.9	1.3	21.7

紹介予定派遣の派遣可能期間に対する要望 (%)

派遣元	派遣先労働者		派遣可能期間を6ヶ月より長くして欲しい (%)				
			派遣可能期間を6ヶ月より長くして欲しい	派遣可能期間を6ヶ月より短くして欲しい	このままよい	その他	不明
派遣元	総数		20.2	5.2	54.5	4.1	15.9
	一般労働者派遣事業所		23.9	6.9	56.3	2.4	10.5
	特定労働者派遣事業所		15.6	3.1	52.3	6.4	22.6
派遣先労働者	総数		16.3	2.1	60.5	4.1	17.3
	登録型派遣労働者		18.8	35.8	40.7	-	4.8
	常用型派遣労働者		16.7	36.6	42.0	-	4.8
			23.0	34.6	38.1	-	4.4

※ 労働者の場合の「派遣可能期間を6ヶ月より長くして欲しい」の回答には、「自分にとってその職場が合っているかを見極めるための期間が長い方がよいので」という前提がある。

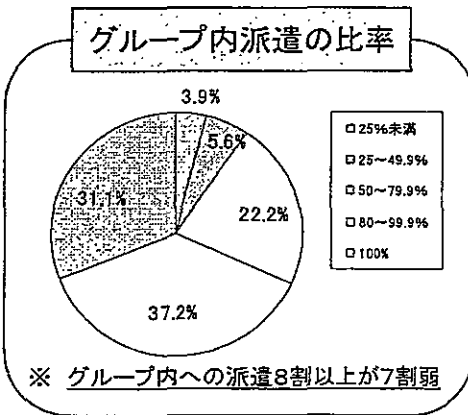
※ 労働者の場合の「派遣可能期間を6ヶ月より短くして欲しい」の回答には、「雇用上の身分が不安定な期間が長くなるので」という前提がある。

資料出所: 厚生労働省「労働力需給制度についてのアンケート調査」(平成17年)

参考 17 グループ内派遣の実態

平成19年2月1日から平成20年2月1日の間に許可の更新がされた派遣元事業主のうち、大企業の名を冠する又は大企業のグループ企業であることが判明しており、専ら派遣を行っている可能性が高いと判断された259社に対し指導監督の一環として調査

グループ内派遣の比率



グループ内派遣の業種・職種

- 【派遣先の業種】
- 情報通信業.....28.9%
 - 製造業.....25.8%
 - 金融・保険業.....24.4%
- 【派遣先の職種】
- 事務用機器操作.....38.8%
 - その他.....14.1%
 - テレマーケティングの営業.....12.6%

グループ内派遣労働者の確保方法

